**2012年度数学教育学会秋季例会プログラム(第1報)**

**＊最新情報は，数学教育学会ホームページにて公開いたします**

[**http://www.mes-j.net/**](http://www.mes-j.net/)

**日時**　　２０１２年９月１８日（火）～２０日（木）

 **会場**　　九州大学　伊都キャンパス　福岡市西区元岡744番地

教室番号 　第１会場　未定　　 ，第２会場　未定　　　，第３会場　未定

**実行委員長**　柳本哲　　**実行委員**　渡邉伸樹，岡部恭幸，島田啓子，守屋誠司

**顧問**　綿谷安男（九州大学）

９月１８日（火）（受付時間　８：３０―１６：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 9:00~12:00 | 大学院生部会 |  |  |
| 13:00~15:00 | **第１会場　シンポジウム****「教員養成を目的とする大学・学部における数学教育の現状と問題点を抉り出す」**コーディネーター：鈴木正彦（関西学院大学）　 パネリスト：藤井正俊（大阪教育大学名誉教授）　　　　　　　 黒田恭史（仏教大学）　　　 渡邉伸樹（京都教育大学） |
| 15:10~17:00 | 初等中等数学教育分科会1 | 数学教育方法論分科会 | 情報教育分科会 |

９月１９日（水）（受付時間　８：４５―１６：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 9:00~12:00 | 初等中等数学教育分科会２ | 数学教育認知論分科会 | 統計教育分科会 |
| 13:00~14:00 | **第１会場 総合講演Ⅰ　「日本の数学教育を耕す－仲間と共に－」**講演者　三角富士夫（福岡県教育総合研究所前事務局長，元小学校教諭） |
| 14:10~15:10 | **第１会場 総合講演Ⅱ　「九大数理における統計教育の現状と課題」**講演者　二宮嘉行（九州大学） |
| 15:20~17:00 | Organized Session A仮題「教育のデジタル化は数学教育にとってどのような意味を持つか」オーガナイザー：船倉武夫（千葉科学大学）招待発表者：未定 | Organized Session B仮題「社会の要望に応える数学教育は何か」オーガナイザー：筧 捷彦　　　　　　　（早稲田大学）招待発表者：未定 |  |
| 17:00~17:45 | 第１会場：評議員会，理事会 |
| 18:00~20:00 | 懇親会 |

９月２０日（木）（受付時間　８：４５―１４：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 9:00~12:00 | 初等中等数学教育分科会３ | 数学教育基礎論分科会１ | 大学数学教育分科会１ |
| 13:00~15:00 | 初等中等数学教育分科会４ | 数学教育基礎論分科会２ | 大学数学教育分科会２ |

◆分科会担当者および問い合わせ先E-mail

分科会①：初等中等数学教育分科会

植野義明(ueno@gen.t-kougei.ac.jp)，及川久遠，井上雅喜，竹歳賢一，

中込雄治，渡邉伸樹

分科会②：数学教育基礎論分科会

　鈴木正彦(msuzuki@kwansei.ac.jp)，松宮哲夫，柳本哲

分科会③：数学教育認知論分科会

守屋誠司(smoriya@edu.tamagawa.ac.jp)，黒田恭史

分科会④：数学教育方法論分科会

栗原秀幸(kurih@educ.fukushima-u.ac.jp)，西谷 泉

分科会⑤：統計教育分科会

　　　竹内光悦(takeuchi-akinobu@jissen.ac.jp)，二宮智子，三浦由己

分科会⑥：大学数学教育分科会

渡辺信(longlifemath@gmail.com)，石垣春夫，峰村勝弘，鈴木俊夫

分科会⑦：情報教育分科会

船倉武夫(tfunakura@cis.ac.jp)，島田啓子，馬場伊美子

　　大学院生部会：鈴木正彦, 剣持信幸，黒田恭史(y-kuroda@bukkyo-u.ac.jp)

◆参加費：　2,000円

◆発表申込締切：　２０１２年７月２０日（金）

下記の **発表申込書式（１）**で，はがき，E-mailのいずれかでお送り願います。なお，E-mailの場合は**件名に「2012例会申込」**と記載をお願いいたします。

 　なお，同一分科会での登壇発表者は1名につき1回ですので，ご注意ください。

◆発表論文送付締切：　２０１２年８月１７日（金）到着厳守

下記の **発表論文原稿書式（２）** を用いて，Microsoft Wordで作成し，Wordファイルを発表論文送付先E-mailアドレスへ**件名に「2012例会論文」**と記載の上，添付ファイルにて送信ください。併せて，PDFファイルも添付いただけますと幸いです（図版，レイアウト確認のため）。

なお，Wordでの送付が困難（Word以外のソフトウェアでの作成，紙媒体での郵送等）などの場合につきましては，別途，発表論文送付先（柳本）まで，予めご相談ください。

**（発表申込書式（１）および 発表論文原稿書式（２）のWord による ひな型 がホームページからダウンロードできます）**

◆申し込み，発表論文送付先

　〒612-8106 京都市伏見区深草藤森町１

 京都教育大学　柳本　哲

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： ayanagi@kyokyo-u.ac.jp

 Tell: 075-644-8253 　FAX: 075-644-8253

◆問い合わせ先

　〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

 玉川大学 5号館 守屋誠司

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： smoriya@edu.tamagawa.ac.jp

 Tell: 042-739-8103　　 FAX :　042-739-8847

◆例会中の緊急連絡について： 例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は，電子メールで，**件名に「緊急」**と書き，本文に理由等を書いて，mesj.office@gmail.com 宛にお送りください。なお，緊急連絡の受付は，９月１７日(月)より開始し，２０日(木)に終了いたします。

**２０１２年度　数学教育学会秋季例会　発表申込書式（１）**

　　　送付先：　〒612-8106 京都市伏見区深草藤森町１

 京都教育大学　柳本　哲

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： ayanagi@kyokyo-u.ac.jp

 Tell: 075-644-8253 　FAX: 075-644-8253

**発表申し込み締切：２０１２年７月２０日（金）　　必着**

２０１２年度数学教育学会秋季例会 発表申込書

発表希望分科会：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

発表で希望する機材（○を記入して下さい）

（　　）液晶プロジェクター　　　（　　）書画カメラ，

（液晶プロジェクター使用の方はコンピュータをご用意ください。書画カメラは会場設備の都合で準備できないこともあります）

講演題目「 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

氏名１「 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

勤務先１（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

メール１（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

氏名２「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 」

勤務先２（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

メール２（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（すべての共同発表者について，氏名，勤務先，E-mailアドレスをお書きください）

連絡先住所：

電話：　　　　　　　　　　　　　　 Fax：

概 要（200 字程度，必須）

発表希望日：特に希望がある場合は，お書きください。また，ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。

懇親会：（○を記入して下さい）

（　　）参加

１．サイズ…Ａ４版

２．ページ数…原則３ページ

３．原稿の書式

*余白30ｍｍ*

概要： □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

(1行あける）

検索語：　３，４語程度

(1行あける）

余白

余白

２５ｍｍ

２５ｍｍ

余白25ｍｍ

４．原稿締め切り期日…

**２０１２年８月１７日(金) 必着**

**(注）期日に間に合わない場合，論文集に載せられないことがあります。**

５．原稿送付先

〒612-0863

 Tell: 　FAX:

〒194-8610

京都市伏見区深草藤森町1　京都教育大学 Tell: 　FAX:

東京都町田市玉川学園6-1-1　　玉川大学 5号館

早稲田大学 教育学部 数学教室

　柳本　哲 宛

 ayanagi@kyokyo-u.ac.jp

６．特に発展性のある発表に関しては，本人の自由投稿以外にも，それを認めた分科会担当者から，

　　「学会誌」への推薦を行う場合があります。

．

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： ＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**発　表　題　目**

２**０１２年度　数学教育学会秋季例会　発表論文原稿書式（２）**

　　　　　　　　　　　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　　　氏名

200

字程度

連絡先は住所

,TEL,FAX,

などでも構いません．

本文

（

2

段組）（

1

段の文字数

20

～

22

文字，行数４５～

48

行程度）

大学院生部会の場合，大学院生，

指導教員の順にしてください.

発表題目，所属，氏名，連絡先を囲む**罫線**が必要です

**（学会ホームページに掲載されているWord文書によるひな形をお使いください）**